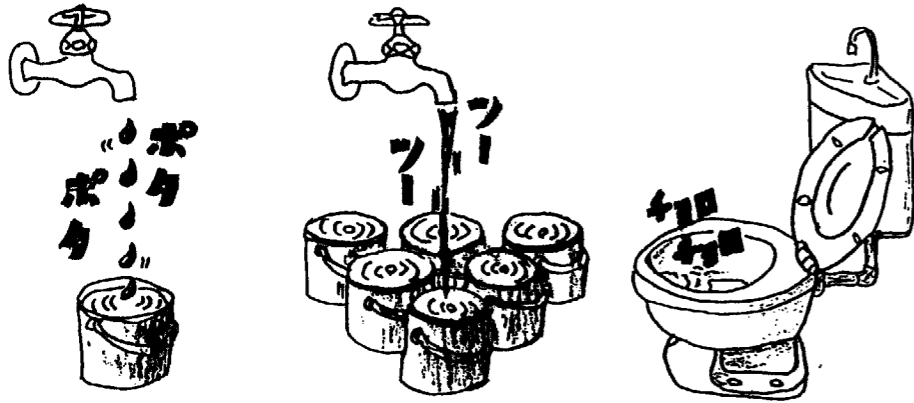


漏水は、大切な水を無駄にするばかりでなく、ご家庭での水道料金負担も大きくなります。わずかな漏水でも、そのままにしておかないで、すぐに修理するようにしましょう。



■じゃ口からポタポタ漏水で 1カ月 1m³
 ■じゃ口から糸状の漏水で 1カ月 6m³
 ■水洗便所のちよろちよろ漏水で 1カ月 20~40m³

㊦じゃ口からの漏水は

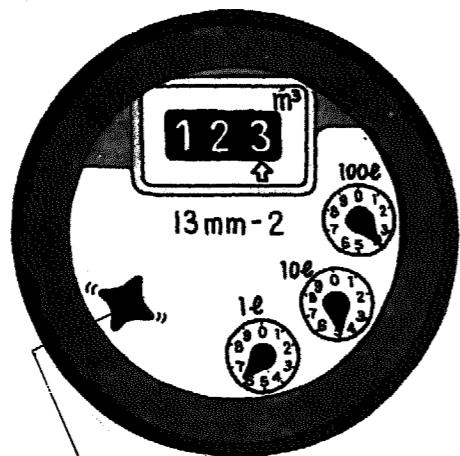
じゃ口からの漏水は、ほとんどの場合がコマやパッキンを取り替えるだけで直ります。

㊦水道メーターで知る

家中のじゃ口を全部閉めてから、水道メーターを見てください。星形をしたパイロットマークが1リットル針が動いていたなら、どこかで漏水をしています。

㊦水洗便所などの漏水は

便器の中をいつも水が流れているときは漏水です。すぐに修理するようにしましょう。



パイロットマーク 直読式水道メーター

みなさんのご家庭で、水を特別にたくさん使用していないのに、検針の結果、使用水量が異常に多かったり、料金が高かったりする場合は、どこかで漏水していることがあります。一度、漏水かどうかを調べてみてください。

水漏れは、早い発見・早い修理

「皆さんの家庭は大丈夫ですか!!」

消防の広域化を実施

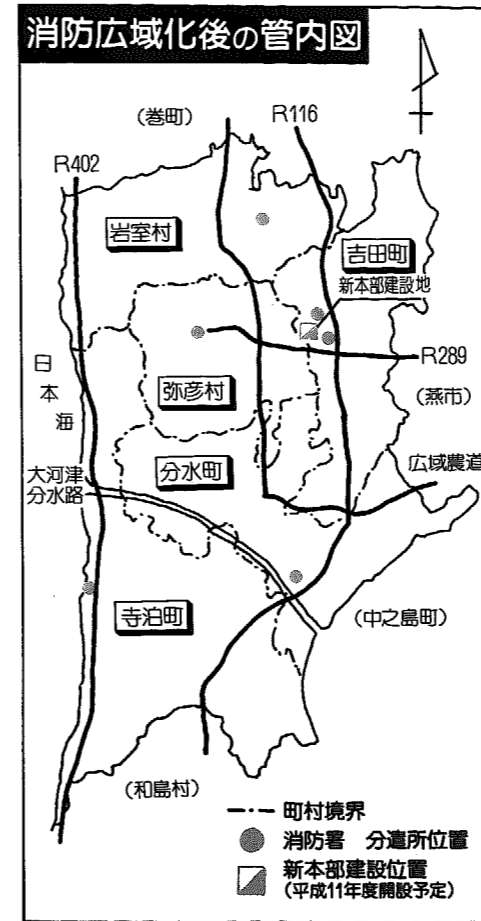
平成9年4月1日から

5町村 (吉田町・分水町・寺泊町・岩室村・弥彦村) で



「命と財産」の守りを一層強化!!
 現在、岩室村の消防体制は、吉田町・弥彦村との三町村で西蒲原郡南部消防事務組合を組織し、消防と救急業務を共同で実施しています。平成9年4月1日からは、この組合に分水町と三島郡寺泊町の二町を加えた五町村で、消防・救急業務を行うことになりました。この消防の広域化については、関係五町村の九月定例町議会へ提案され、慎重に審議された結果、各町村でそれぞれ可決されました。新しい消防組合は吉田町に本部を置き、名称は「新潟県西部広域消防事務組合」になります。消防の広域化を実施する目的は、事務部門の合理化と出動体制の充実・強化にあります。消防機関の事務部門に当たる消防本部については、現在、南部消防本部と分水町消防本部、寺泊町消防本部の三か所がありますが、これを一に集約し、事務の合理化を図ります。また、各町村に設置している消防署が一つの組織になることで、出動体制の一層の充実・強化が図れます。消防の広域化を実施する背景には、複雑で多様化する社会構造の急激な変化があります。消防を取

り巻く近年の状況は急速に変化しており、消防・防災体制を一層、充実・強化する必要性に迫られています。今日、建物は年々高層化するとともに大型化しており、いったん火災が発生した場合は、特殊な資機材や高度な消火技術が求められます。また、多発する交通事故に対応するため、高度な技術と資機材を有するレスキュー隊の強化を図る必要があります。さらに近年は、阪神・淡路大震災をはじめ、新潟県北部地震や上越地方の豪雨災害などの自然災害が多発しており、後を絶たない災害に待ったなしで対応する必要があります。このような社会情勢の変化に対応するため、当村を含む五町村では、消防の広域化実現に向けて協議を行ってまいりました。今年の三月には、自治省消防庁から「モデル広域消防」の指定を受け、国および県の協議を行うとともに、町村の執行部と議会の代表者



との協議を重ねるなど、消防広域化に向けて調査・検討を進めてきました。
新本部庁舎を建設 安全なまちづくりを
 五町村では、消防の広域化に伴い、新しく消防本部庁舎を建設する計画です。現在の西蒲原郡南部消防本部は、吉田町役場の敷地内にありますが、建設から三十年近くたつて老朽化が進むとともに、広域的な消防本部機能を発揮するためのスペースが確保できないために、新たに庁舎を建設するものです。建設予定の庁舎は、広域消防本部と吉田消防署、防災センター機能を有する複合的な消防・防災施設です。本部には、管内五町村からか

る一九番通報のすべてが入り、各町村にそれぞれ設置する消防署に指令を出すとともに、災害を最小限に食い止めるための作戦や指示を与えるなど、五町村の消防拠点としての機能を発揮します。庁舎の建設予定地は吉田町の浜首地内で、庁舎の建設は平成八年度から十年度にかけて実施し、平成十一年度開設する予定です。建設用地の選定に当たっては、今年の二月に実施したコンサルタント調査の結果を参考にし、構成五町村の市街地を守る中核地点であることなどを条件に選定を行いました。住民の皆さんから日々安心して暮らしていただけるように、これからは五町村で力を合わせて消防・防災体制の一層の強化を図っていきます。

信濃川水系 清津川ダム促進 “水のイベント”

私たちの命の源“水”をテーマにしたイベントが、下記により実施されます。
 ■とき…11月3日(文化の日) 午前9時~午後2時
 ■ところ…巻町文化会館前
 ■イベント内容…パネル展示、名水当てクイズ、金魚すくい、水ヨーヨーなど

海洋環境保全推進週間 11月1~7日
 海上環境事犯一斉取締り 11月8~17日
 未来に残そう青い海